




# 1歳児クラス 5月 第2回 「お風呂において」

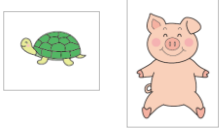
保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>講:絵本の表紙見せながら「気持ち良さそうだね、何しているのかな?」「みんなはお風呂好き?」「誰と入る?」などお風呂について問い掛け「今日はお風呂のお話…お風呂においてっていつてるよ」などと期待を持たせてシアターをスタートさせる。</li> </ul>	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> </ul>	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>①登場人物によって変わる入り方の面白さが伝わる様に読み進める。</li> <li>②全員でお風呂に入っている場面では、1~10まで子ども達と一緒に数えてみる。</li> <li>③最後のページの「おいでおいで お風呂において」のこぼれを受け&lt;活動①&gt;へとスムーズに移行させる。</li> </ul>	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと一緒にお話を楽しむ</li> </ul>	

## かくしゅうタイム

活動①	描く	無くなったお風呂のお湯をゴシゴシ力強く塗ることができる	
設問	お風呂にお湯を入れてあげましょう。		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講:「カニさん、お風呂においてって言ってたね。みんなも一緒に入りたいね」</li> <li>・保:「おいでおいで…お風呂において…一緒に入ろ!」とプリントに提示用水色画用紙を、動物や女の子がお湯に浸かる様に重ねて登場。</li> </ul>		P1 提示用カード(フリット) 提示用水色画用紙 クレヨン(水色のみ講師分含む人数分入れておく)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講:「わー!みんなほかほか気持ち良さそう。先生も…入れて!ザブン!」と言いながら上に重ねた水色の画用紙を「ザーッ!!」と下げながら取り去る。</li> <li>・保:「大変!お湯が溢れて無くなっちゃったー!」</li> <li>・講:「ごめんなさい。どうしたら良いかな?みんな風邪引いちゃう」とプリントを受け取り、子ども達に問い掛ける。</li> <li>・保:「これでお湯を入れてあげてください」と箱の中のクレヨンのカタカタさせてクレヨンを提示。</li> <li>・講:クレヨンを受け取り、子ども達が見えるように蓋を開けて後ろに重ね、水色クレヨン提示。「これはみずいろ、よーし!これでゴシゴシお湯入れて、ポカポカお風呂にするから見てね」と一連のクレヨンの準備(①腕まくり②「クレヨンぎゅ!」で持ち方提示③「片手はポン!」で反対の手で紙を押さえる)を整えた後「ゴシゴシ」をキーンと力強く塗る見本を見せる。</li> <li>・保:子ども達と一緒に「頑張っ」と応援。</li> <li>・講:「もう大丈夫?まだまだもう少し…」と塗り進める。</li> <li>・保:「先生まだまだお湯が抜けて困っているお友だちがこんなにたくさん」と配布プリント提示。</li> <li>・講:「ハクション!…お友だち、このままだと風邪ひいちゃうね。みんなもクレヨンでお湯入れてあげようか?」と意欲を引き出す。</li> <li>・保:プリントとクレヨン配布。</li> <li>・子:講師・保育士と一緒にクレヨンの準備をし、力強くゴシゴシ塗り始める。 ※できればエレピのリズムを入れて楽しく塗り進めましょう。</li> <li>・講:途中「シャワーですよ♪ポツポツ♪ポツポツ」とリズムを変えて楽しむ。 頃合い見て「ストップ!シーツ」の合図で終了。 「お湯がたっぷり良かったね。クレヨンさんまたね、おやすみなさい」と言いながら子ども達と一緒にクレヨンを箱に片付ける。</li> <li>・保:称賛しながら「またね」とクレヨン回収。</li> <li>・講:子ども達に「みんなで見せっこしようか」と声を掛け「1・2・3パッ!できました!」と掲げさせ「ほかほかお風呂良かったね」と称賛しこのまゝ活動②&gt;へ進む。</li> </ul>		保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリントに画用紙を重ねて提示</li> <li>・クレヨン提示</li> <li>・子ども達と一緒に応援して盛り上げる</li> <li>・配布プリント提示</li> <li>・プリント、クレヨン配布</li> <li>・エレピ演奏</li> <li>・クレヨン回収</li> <li>・称賛</li> </ul>

<b>活動②</b>	<b>生活</b>	ブタ・カメカードをお風呂に入れたり出したりして楽しむことができる	
<b>設問</b>	ブタさん・カメさんも一緒にお風呂に入れてあげましょう。		<b>教材</b>
<b>つなぎ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：「僕たちも入れて…」と提示用動物カード（ブタ・カメ）を持って登場。</li> </ul>		活動①で塗ったP1動物カード2種両面テープ付（ブタ・カメ） 提示用動物カード2種皿（シールゴミ用）
<b>活動内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「あれ…誰か来たよ」とカード受け取り名前確認。「カメさん（ブタさん）もどうぞ」とお風呂に貼る見本行動。（シールのゴミは皿の中） ※絵本に出てきた入り方（カメ＝とぼとぼとろーり良い気持ち・ブタ＝ぶひぶひぶるん良い気持ち）を思い出しながら楽しく入れていく。</li> <li>講：「みんなのところにも動物さんくるかな？」</li> <li>保：「お風呂に入れて」とカード配布。</li> <li>子：カードを受け取り貼っていく。（貼る場所は自由で良い） ※時間に少しでも余裕があれば貼る前に身体を洗うなどごっこ遊びを楽しむ</li> <li>講保：個々に「気持ちよさそう」「みんな仲良しね」など声をかけていく。</li> <li>講：仲良く一緒に入れたことを称賛して終了。「また一緒に入ろうねー」とプリント、ゴミ用皿回収して終了。</li> </ul>		<b>保育士の役割</b>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>動物カード提示</li> <li>カード配布</li> <li>皿配備</li> <li>個々への声掛け称賛</li> <li>プリント、皿回収</li> </ul>

<b>数チャレ</b>	<b>数</b>	おはじき「2個」を数えて動物の口に入れることができる	<b>教材</b>
<b>設問</b>	お皿のおはじきを数えて（2個）お腹を空かせたお友達にあげましょう		動物ポケット又はぬいぐるみ おはじき（2個） 皿
<b>活動内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：「お腹空いたよー」と動物ポケット等を持って登場。</li> <li>講：おはじきの入った皿提示。子ども達と一緒に「1・2…全部で2」両手で1つずつ取って見せ、動物のの口の中に入れる見本提示。</li> <li>子：見本同様。数を確認しながら両手に取り口の中に入れていく。 ※自ら2個取れない子には、一緒に数えながら子どもの掌に載せてあげても良い。</li> <li>保：「お腹いっぱい！ありがとう。またねー」で終了する。</li> </ul>		<b>保育士の役割</b>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>動物ポケット提示</li> <li>数の理解できない子のフォロー</li> </ul>

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	擬音の楽しさを伝えられるように読むことが出来たか
活動①描く	力強くクレヨンを塗ることを意識できる指導が出来たか
活動②生活	シールのゴミをどこに捨てるのかをきちんと指導したか
数チャレ(2個取る)	両手を使用して「2」を理解させることが出来たか

**楽習タイム♪**

\*\*\* テーマ・生活 \*\*\*

**お風呂ごっこ**

- 家庭では親子のコミュニケーションの場としてもぜひゆっくりとしたお風呂の時間を過ごしましょう。
- 会話を楽しんだり体の洗い方を伝えたり、タオルでぶくぶく泡を出してみたり、数を数えて湯船に入るのは、数への興味の定番です。週末だけでもこんな楽しい時間を過ごしてみたいかがでしょうか？



おなかごしごし、あたま・あし…ごしごし！

毎日繰り返されるお風呂の時間が楽しくなることは、子ども達の情操教育にも大きな影響を与えますよ。

**今月のえかきリズム**

\*\*\* あいのおさんぽ \*\*\*



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

